

玄昌石の各坑



① 明神山坑 露天堀(矢印)の先に人影(震災前に国内シェア60%をまかなった和硯の最大坑脈。現在は採掘を再開した。下の写真は同質の岩。

写真1・2



② 硯浜旧坑(現在採掘なし)住宅地と雄勝湾がすぐそこにある。

写真3・4



③ 御留山旧坑 玄昌石の中で最上の石質。伊達藩御用硯として使われた石材。現在は採掘されていない。

写真5・6



④ 硯材用の石材ではないが波板石の切断風景、現在採掘されていない。肌理の細やかさに定評。

写真7・8



写真9

雄勝硯 硯型

- ① 共蓋天然硯
- ② 料紙彫り天然硯
- ③ 角硯 (四五平)
- ④ 唐型硯
- ⑤ 角硯 (五三寸)
- ⑥ 小町硯
- ⑦ 猿面硯
- ⑧ 白雲硯
- ⑨ 八稜硯

